

大阪大学有機エレクトロニクス研究会主催
阪大 G-COE 連携 Winter School
「有機エレクトロニクスにおける物性値の意味と評価法」

暫定版

2008年12月18日(木)ー20日(土)
神戸しあわせの村(神戸市北区)

参加費 大阪大学学生・院生・教職員：無料
学外、企業の方：お問い合わせください

講義内容

有機分子の基礎的な物性値とその意味	安蘇芳雄先生 (阪大)
有機材料の純度と精製方法、物性への影響	平本昌宏先生 (分子研)
有機材料および電極の仕事関数とその計測法	宗像利明先生 (阪大)
有機半導体中のキャリア輸送とトラップ準位	内藤裕義先生 (大阪府大)
有機単結晶の作製方法と電気伝導度計測	高橋一志先生 (東大)
有機 FET の動作原理と物性値の意味	竹谷純一先生 (阪大)

主催：大阪大学有機エレクトロニクス研究会
共催：阪大 G-COE

「物質の量子機能解明と未来型機能材料創出」
「次世代電子デバイス教育研究開発拠点」(交渉中)
「生命環境化学グローバル教育研究拠点」(交渉中)
「高機能化原子制御製造プロセス教育研究拠点」(交渉中)

企画：家裕隆(産研)、多田博一(基礎工)、尾崎雅則(工)、竹谷純一(理)、安蘇芳雄(産研)、大森裕(先端イノベーション)、梶井博武(先端イノベーション)、藤井彰彦(工)、・・・

Web page (参加登録): <http://www.molectronics.jp/winschool.html>